

## 令和元年度「ダムなんでも相談室」を今年も開催しました！

ダム工学会とダム工事総括管理技術者会共催による「ダムなんでも相談室」を、8月13日（火）から15日（木）までの3日間、有楽町の東京国際フォーラムで開催しました。

例年と同様に、丸の内キッズジャンボリー内での開催となりましたが、水の展示会への出展としては、14年連続となりました。

ダム博士に扮した本物の技術者が、水力発電模型やダムクイズを通してダムの役割と水の循環、再生可能なクリーンエネルギーや災害時の心構えについて啓蒙・広報活動を実施しました。

開催期間中は西日本を中心に大型台風が接近していたものの、関東方面は連日晴天に恵まれ、入場者は昨年度と比べ大幅に増加し、「ダムなんでも相談室」のブースには、開催期間中の3日間で、1日目1,000名、2日目1,000名、3日目900名、合計約2,900名の方々がご入場し、多くの方にダムクイズに挑戦していただき、ダム博士に認定しました。

2種類の水力発電模型を使った発電体験やビー玉を利用したアーチアクション効果の実験に見入る子供たちからは、「初めて知った！」「ありがとう！」等のたくさんのコメントを頂きました。お父さん、お母さんからも真剣な質問を頂き、ダム博士が笑顔で対応しました。また今年度も、ダムカレンダー、ダムクリアファイル、ダム写真下敷き、うちわ、ビー玉、ボールペンを配布し、「すごい」「かっこいい」の言葉もいただき、配布したお土産品は大変好評でした。

準備作業や、運営を支えていただいた、「一般社団法人ダム工学会」、「ダム工事総括管理技術者会」、「一般社団法人建設コンサルタンツ協会」の皆様、お忙しい中お疲れさまでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。



「ダムなんでも相談室」ブース全景



ブース内の状況



水力発電模型